

2年生

お話

クリモモの森 ⑤

□□のお話 ①

時間
15分

点数
クリア40点

/50点

「ただいま」

リスの女の子口口は、リツちゃん、レルちゃん、フートくんと、四人でのどんぐりあつめのしごとがおわると、いそいで家に帰ってきました。

家に入るとすぐ、

「お帰りなさい、口口ちゃん」

① お母さんが出でてくられました。

(だいじょうぶ……なのかな?)

口口はお母さんの顔を見て思いました。今朝お母さんは、ぐあいがわるそうでした。こつそりクリをのんでいたのを、口口は知っています。だから口口は、お母さんを心ぱいして、いそいで帰つてきたのでした。

「どんぐりあつめ、ちゃんとできた?」

「うん、できたよ。みんなもいるんだよ?ちゃんとできました」

② 口口は少しおこつたような声でいいました。

お母さんは、ぐぐせみたいにいいます。

「ちゃんとできた?」

つて。

口口は、それが気に入いません。

(口口はいつだつて、ちゃんとできるよ。お母さんは、口口をしんじてないのかな?)

そう思つてしまうのです。

そうはいつも、口口はお母さんが大好きです。

今日みたいにぐあいがわるそなときは、とても心ぱいだし、口口も
なんだか、元気がなくなつてしまひます。
③

「お母さんこそ、だいじょうぶ？」

そういうてお母さんの顔を見て、

「なんだか、ぐあいがわるそなだよ？」

口口はいいました。

するとお母さんは、

「ううん、そなことないよ。へいきだよ、だいじょうぶ」

と、えがおで答こたえましたが、それはいつものお母さんのえがおではな
いように、口口には見えました。
④

(ほんとうに？ほんとうに、だいじょうぶなの？)

お母さんを心ぱいそうに見る口口に、

「口口ちゃん、今日はあそびに行かなくていいの？」

お母さんがいいました。

今日は学校がっこうが休みで、どんぐりあつめのおしごともおわつたのです。
いつもなら口口は、リツちゃんやレルちゃん、ほかのお友だちといつ
しょに、森もりの中なかへあそびに行つていることでしょう。

お母さんのしつもんに、

「みんな今日は、ようじがあるんだつて」

口口はそう答えました。



口口のお話 ②につづく

お話：みそにゅあ（みそぱぱ）
③

2

お話を読んで、声に出して読んでみよ! 【10点】

お話を読んで、問だいに答えよ! 【10点】



(1) ① (だいじょつぶ…なのがな?) …とあります、

口口はなぜ、お母さんの顔を見てそう思つたのですか?

() ()

(2) ② 口口は少しおいしたような声で…とありますが、このこのとや

口口は、どんなきもちだったでしょう? ばんざりに丸をつけましょう。

① 「おなかすいたな。はやく」はんが食べたい!」

② 「お母さんは、口口をしんじてくれてないのかな?」

③ 「どんぐりあつめ、ちゃんとできなかつたかも……」

(3) ③ 口口も何だか、元気がなくなつてしまします…とありますが、

それはなぜでしょう?

() ()

(4) ④ それはいつもお母さんのえがおではないよいう…とあります、

「のじまのお母さんのえがおは、口口には「いつもおひざのよづいちがう
えがお」に見えていたでしょ?」

() ()